

第1559号 2019年11月20日

☆帝国主義国、植民地従属国、「労働者国家」  
の階級闘争を  
世界プロ独立世界共産主義の勝利へ！  
共産主義者同盟（統一委員会）

# 革命万歳

発行所 戦旗社

編集発行人 鹿島 昂

東京都足立区綾瀬7-2-11

電話 03 (6876) 6136

郵便振替 00180-4-176133

http://www.bund21.org

今号 6 頁 200 円

年間購読料（送料込）

開封 6,300 円 密封 7,000 円

3面：最低賃金引き上げを闘おう  
制度の実態と最賃闘争の意義

岩崎明

4面：翻訳資料  
産業資本主義諸国における人民戦争の問題について  
ホセ・マリア・シソン5面：ドゥテルテ政権と対決する  
フィリピン革命運動への連帯

国際部

6面：強まる香港民衆抗議に反対する  
闘いの政治的・階級的発展の展望

国際部

開封 6,300 円 密封 7,000 円

# 老朽原発うごかすな！

## 派兵阻止—安倍政権打倒

関西電力役員10名が、原発立地の福井県高浜町元助役から巨額の金品を授受した問題を、「言語道断だ」と激しく非難した経産相菅原。その言葉はブーメランのように菅原自身へと返ってきた。有権者にメロンやカニなどの金品を配ったことが発覚し、公職選挙法違反を報じられた菅原は就任後四〇日あまりで辞任した。つづいて三日には、法相河井もまた妻の公職選挙法違反報道後に辞任した。

組閣直後の辞任劇には既視感がある。それは五年前にも同じことが起こっていたからだ。

一四年の第二次安倍政権で、経産相小渕が選挙区内でワインを、法相松島がうちわを配ったことが発覚し辞任したのだ。そして、国会で説明責任を果たさぬままに、閣僚の交代で問題の幕引きをしたことで、さらには首相・安倍晋三の「任命責任は私にあり……国民の皆さまに深くおわび申し上げる」との謝罪の言葉の一言一句までもが五年前の繰り返しだ。

労働者階級人民からむしの取った税金を湯水のごとく使って「お友達」同士で金を循環させ、私腹を肥やしてきた自民党国會議員の腐敗しきった姿は、関電役員と高浜町元助役との関係と何一つ変わらない。安倍晋三が深く関与した森友・加計疑惑も同じだ。

安倍晋三を筆頭として官民の支配層総体が利権構造にまみれ、日本は腐敗の極みに達している。自らの命のために排外主義を煽り、改憲・戦争へと突き進む第四次安倍再改選内閣は責任を取つて即刻総辞職せよ。

## 米帝トランプ政権が 激化させた中東の戦乱

米帝はIS掃討作戦のために、YPGを利用しながらトルコ軍の攻撃が明白な状況の中でYPGを切り捨てたのだ。

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

始した。これと軌を一にして一〇月九日、トルコ軍はクルド人武装組織「人民防衛隊（YPG）」、「クルディス

タン労働者党（PKK）掃討

米帝トランプ政権は一〇月六日、シリア北部に駐留する米軍の撤退を突然開

越境攻撃だ。

関西電力役員10名が、原発立地の福井県高浜町元助役から巨額の金品を授受した問題を、「言語道断だ」と激しく非難した経産相菅原。その言葉はブーメランのように菅原自身へと返ってきた。有権者にメロンやカニなどの金品を配ったことが発覚し、公職選挙法違反を報じられた菅原は就任後四〇日あまりで辞任した。つづいて三日には、法相河井もまた妻の公職選挙法違反報道後に辞任した。

組閣直後の辞任劇には既視感がある。それは五年前にも同じことが起こっていたからだ。

一四年の第二次安倍政権で、経産相小渕が選挙区内でワインを、法相松島がうちわを配ったことが発覚し辞任したのだ。

そして、国会で説明責任を果たさぬままに、閣僚の交代で問題の幕引きをしたこ

と、さらには首相・安倍晋三の「任命責任は私にあり……国民の皆さまに深くおわ

び申し上げる」との謝罪の言葉の一言一句までもが五年前の繰り返しだ。

労働者階級人民からむしの取った税金を湯水のごとく使って「お友達」同士で金を循環させ、私腹を肥やしてきた自民党国會議員の腐敗しきった姿は、関電役員と高浜町元助役との関係と何一つ変わらない。安倍晋三が深く関与した森友・加計疑惑も同じだ。

安倍晋三を筆頭として官民の支配層総体が利権構造にまみれ、日本は腐敗の極みに達している。自らの命のために排外主義を煽り、改憲・戦争へと突き進む第四次安倍再改選内閣は責任を取つて即刻総辞職せよ。

米帝はIS掃討作戦のために、YPGを利用しながらトルコ軍の攻撃が明白な状況の中でYPGを切り捨てたのだ。

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

たのであり、YPGにどつては苦渋の選択だった。シリ

アのこの動きをロシアが支援している。

トランプは、「われわれは

トルコ人のために多額の金

を払った」、「私はトルコに攻撃の許可は出していない」と語り、撤退を正当化した。さらに、「サウジアラビアに駐留する米軍部隊三千人増派を引き合いで出した

千人増派を引き合いで出した

て、「サウジは配備にかかる

経費全額を払うことに同意

した。他の多くの国も守つてほしければ、金を払うべ

きだ」などと「人道主義や

「民主主義」といった大義

名分をかならず捨て、ただアメ

リカの帝国主義的利害を露骨に押し出したの

だった。

われわれは、米帝の世界戦略の基軸となってきた米軍の駐留・展開に根本的に反対であり、一刻も早く米

反対であります。一刻も早く米

軍駐留を終らせるために闘

つていかなければならぬ

とした。これと軌を一にし

て一〇月九日、トルコ軍は

クルド人武装組織「人民防

衛隊（YPG）」、「クルディス

タン労働者党（PKK）掃討

米帝トランプ政権は一〇月六日、シリア北部に駐

留する米軍の撤退を突然開

越境攻撃だ。

米帝はIS掃討作戦のために、YPGを利用しながらトルコ軍の攻撃が明白な状況の中でYPGを切り捨てたのだ。

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

たのであり、YPGにどつては苦渋の選択だった。シリ

アのこの動きをロシアが支援している。

トランプは、「われわれは

トルコ人のために多額の金

を払った」、「私はトルコに攻撃の許可は出していない」と語り、撤退を正当化した。さらに、「サウジアラビアに駐留する米軍部隊三千人増派を引き合いで出した

千人増派を引き合いで出した

て、「サウジは配備にかかる

経費全額を払うことに同意

した。他の多くの国も守つてほしければ、金を払うべ

きだ」などと「人道主義や

「民主主義」といった大義

名分をかならず捨て、ただアメ

リカの帝国主義的利害を露骨に押し出したの

だった。

われわれは、米帝の世界戦略の基軸となってきた米軍の駐留・展開に根本的に反対であります。一刻も早く米

反対であります。一刻も早く米

軍駐留を終らせるために闘

つていかなければならぬ

とした。これと軌を一にし

て一〇月九日、トルコ軍は

クルド人武装組織「人民防

衛隊（YPG）」、「クルディス

タン労働者党（PKK）掃討

米帝トランプ政権は一〇月六日、シリア北部に駐

留する米軍の撤退を突然開

越境攻撃だ。

米帝はIS掃討作戦のために、YPGを利用しながらトルコ軍の攻撃が明白な状況の中でYPGを切り捨てたのだ。

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ

激化させた中東の戦乱

たのであり、YPGにどつては苦渋の選択だった。シリ

アのこの動きをロシアが支援している。

トランプは、「われわれは

トルコ人のために多額の金

を払った」、「私はトルコに攻撃の許可は出していない」と語り、撤退を正当化した。さらに、「サウジアラビアに駐留する米軍部隊三千人増派を引き合いで出した

千人増派を引き合いで出した

て、「サウジは配備にかかる

経費全額を払うことに同意

した。他の多くの国も守つてほしければ、金を払うべ

きだ」などと「人道主義や

「民主主義」といった大義

名分をかならず捨て、ただアメ

リカの帝国主義的利害を露骨に押し出したの

だった。

われわれは、米帝の世界戦略の基軸となってきた米軍の駐留・展開に根本的に反対であります。一刻も早く米

反対であります。一刻も早く米

軍駐留を終らせるために闘

つていかなければならぬ

とした。これと軌を一にし

て一〇月九日、トルコ軍は

クルド人武装組織「人民防

衛隊（YPG）」、「クルディス

タン労働者党（PKK）掃討

米帝トランプ政権は一〇月六日、シリア北部に駐

留する米軍の撤退を突然開

越境攻撃だ。

米帝はIS掃討作戦のために、YPGを利用しながらトルコ軍の攻撃が明白な状況の中でYPGを切り捨てたのだ。

米帝トランプ政権が  
見捨てたトランプ





## 翻訳資料

# 産業資本主義諸國における

# 人民戦争の問題について

# ホセ・マリア・シソン

翻訳  
佐々木  
漣

【紹介】あたつて】以下に翻訳して紹介するのは、フィリピン共産党(CPP)の創設議長であるホセ・マリア・シンソン氏が今年六月に発表した「産業資本主義国における人民戦争の問題について」と題する小論である。

この小論はイギリスのある毛沢東主義グループの求めに応じて書かれたもので、その後いくつかのウェブサイトに転載された。その直接的な要請は「帝国主義国における持久的人民戦争は可能か?」という問いに応えることであった。

この小論の中でシンソン氏は、いわゆる「持久的人民戦争戦略」をあらわる国で通用する「普遍的な戦略」をまず見解を述べ、諸国主義者を含む「産業資

本主義諸国においてアルジョア階級支配を打倒する暴力革命の準備の問題についての彼の基本的な見地に触れている。

るイデオロギー的、政治的、組織的な任務を果たすことである」とも述べている。それはある意味では当然のことのように思えるかも知れないが、われわれブレントを含む日本の革命運動・共産主義運動の歴史を振り返れば、そう簡単に言ってしまはうことはできないだろう。

「労働者階級は、できるだけの国家機構をそのまま掌握して、自分自身の目的のために行使することはどうでもいい」（マルクス『フランスの内乱』）。それを踏まえるならば、帝国主義本国においてブルジョア国家権力を打倒し、その権力機構を解体して労働者人民の手でそれを新たなものに置き換えるプロレタリア社会主義革命の実現との関係で、プロレタリアートの武装の問題は避け得ることのできないものであり、またわれわれにとっては今日的な準備の問題でもある。

この点に関連して、シンソン氏の以下の小論は、そうした側面におけるわれわれブレントのかつての実践の歴史的総括、および、プロレタリア社会主義革命の実現に向けたわれわれの今日的準備についても示唆的なものを多く含んでいると言える。

はじめに

（佐々木涼）

# 中国とフィリピンにおける 持久的人民戦争

の階級となつてゐる資本主義諸國で成功裏に遂行しうるだらうかと何度も尋ねられてきた。私は、歴史と社会的諸条件にもとづいて、産業資本主義諸国の既存の憲法および法律の範囲内で、この質問に理論的・仮説的な方法回答してみたい。その上で、毛沢東の持久的人口戦争の理論は普遍的に正しくて、毛沢東の持久的人口戦争の理論は普遍的に正しい。しかし、この問題は複雑で、簡単には結論を出せない。

## 暴力革命の歴史的事例

的に訓練を行い、将来の武衆的支援を根拠とした、意力紛争に備えて政治的・軍事的訓練を行うことは論理的かつ必要なことである。しかし、それらの発展の状況やプロセスは、現在の資本主義国では典型的な訓練、熟練、機知、忍耐に関する良い例を提供している。しかしながら、准軍事組織を形成し、資本主義国家の軍隊能力は、イデオロギー的、政治的、組織的な原則と規約などとは言えない。

## プロレタリアートが抗議を破壊した。

立派な本屋

ワイメール共和国の深刻な危機の間、ドイツの共産主義者と社会民主主義者も彼ら自身の武装グループを保持していたが、決定的な時にファシストに追い抜かれた。しかしそれは、プロレタリア革命家と人民は常に武力革命の準備と実際の行動の双方で卓越し、成功するように努力しなければならないという今なお有効な教訓してあり続いている。

第二次世界大戦中、フランスやイタリアなどのヨーロッパのいくつかの国では、パルチザンが現れ、システムに対するパルチザン戦争を遂行した。一九二一年にファシズムが最初に権力を握ったイタリアでは、

自由民主主義を装つてゐる産業資本主義諸国の現在の憲法上・法律上の基準では、いかなる個人もスポーツや犯罪者からの自衛のために、あるいは国家が暴政的・抑圧的になる可能性に対する自衛的目的にして、合法的に銃器を入手することができる。

アメリカ合衆国ではまさに銃のライセンスに関する法律を厳格化し、白人至上主義者や誇張されたジハーディストを武装解除し、帝国主義と無意味な暴力という米国の文化の影響を最も大きく受ける子どもたちの手から武器を遠ざけることを要求するブルジョア・リベラル派の主張にもかかわらず、武器販売の国内市场を広く保つために、武器を保有する市民としての憲法上の権利を行使している。

## 考慮すべき」と

求めており、プロレタリア  
一トの革命党が革命を導く  
に足るほど強力であるとき  
に、はじめて勝利すること  
ができる。

共産主義者と人民は都市部  
と農村部の双方でゲリラ戦  
を遂行し、ファシスト独裁  
者を打倒して国家権力を掌  
握する寸前までに到達し

にまず第一に拘束されると  
私は考ふる。

ボリシェヴィキがそうし  
たように、プロレタリア革  
命家は反動的な軍隊の内部



